希望の星だより

平成31年2月号
発行　希望の星保育園
園長　兼城佐代子
編集：新城・仲里
登川・仲村
☎　972－3800

寒さの中にも時おり暖かい日差しがみられたりする二月。暦の上ではもうすぐ立春です。早くも北部の方では桜まつりも開催され、園庭や散歩で出かけた安慶名城址公園でも桜の花が咲き始めています。

また、たんぽぽやスミレも色鮮やかに咲き、寒い中でも春の訪れを感じることができます。登園してきた子どもたちは、「せんせーい太陽出てきたよーお散歩行けるんじゃない？」と戸外へ出て、冷たい風を感じながら走ったり、おにごっこを楽しんでいますよ。

さて、今月は「鬼は外～、福は内～」と豆まきに始まり、リズム参観・保育参観があります。園での子ども達の成長ぶりや年間を通し取り組んできたリズム遊びをご覧頂きたいと思います。

今年度もあと残り２ヶ月ですが、子ども達の成長を振り返り卒園・進級に向け、充実した保育が取り組めるよう気を引き締めて頑張っていきたいと思います。

2月の行事予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1 スイミング 豆まき集会	2
3	4 記念撮影	5 リズム	6 体操教室	7	8 スイミング	9 農協まつり（4才児のみ）
10	11 建国記念の日	12 避難訓練	13 体操教室	14	15 スイミング	16
17	18 身体測定 →	19	20 体操教室	21 お誕生会（お弁当）	22 スイミング	23 リズム参観
24	25	26	27 体操教室	28	お知らせ ★卒園・修了式の日程は 3月28日（木）となっております 詳しくは公文にてお知らせします	

まめ情報

節分・立春・恵方巻き?ってなあに・・・親子での話題作りに・・・

節分とは・・季節の分かれ目の意味で元々は「立春」「立夏」「立秋」「立冬」のそれぞれの先日をさしていたそうです。節分に豆をまくのは季節の変わり目に邪気（鬼）が生じるという事で厄払いの為だそうです。

立春とは・・一年の二十四節気の第一にあたり一年の始まりだったとか・・。立春から立夏までを春と呼び「春が始まった一日目」を意味しているそうですよ。

Q&A・・・どうして豆まきの日には、大豆?恵方巻き?大豆なのは五穀のひとつで穀霊が宿るとされていてお米に次いで神事に用いられ米より粒が大きくて適している。巻きずしは福を巻き込む意味と縁を切らないという意味があり恵方（えほう）に向かって巻きずしを丸かぶりするようになったそうです。

今年は東北東!!

クラスだより

（0才児）

☆友だちと一緒に歌や言葉を楽しみながら
片言で伝えようとする。

寒さが一段と厳しくなりますが、ひよこ組は子ども達の声や笑い声で活気いっぱいです。
子どもの体調に合わせて、衣服やお部屋の温度を調節し過ごしやすいようにしていきたいと思います。
最近のひよこ組は、友だちと手をつないだり、隣に座ったりして友だちとのやりとりを楽しむ姿が見られるようになってきました。「はい！はい！」と物を渡そうとしたり、頭を下げてお礼をするやりとりを楽しんでいますよ。友だちの物が欲しくて取り合いになる事もありますが、保育士が仲立ちとなりながら楽しく遊べるようにしていきたいと思います。

（1才児）

☆音楽を通して、友達や保育者と一緒に
体を動かして表現する事を楽しむ。

音楽が好きなりす組は、食事や遊んでいる時など、子ども達から「〇〇ながして～」と曲のリクエストがはいったりと普段の生活の中で音楽を自然と楽しむようになっています。みんながすきな＊はらぺこあおむし＊のうたや3びきのやぎとトロルのエプロンシアター、グリーンマントのピーマンマンが流行っており熱唱して楽しんでいます。今月は、リズム参観もあり、ピアノに合わせてリトミックの色々な動きを体で表現したりと大張り切りで練習に励んでいる子ども達です。日頃の子ども達の生活している様子や友達、保育者との関わりも見ることができますのでぜひ、この機会に参観にきてくださいね～。お待ちしています。

（2才児）

☆身の回りの事を、自分でやろうとする。

自分の身の回りの事を、日に日にできる様になり、子ども達一人ひとりが、色々なことがわかるようになって、日々成長していることを嬉しく思います。
お当番にもチャレンジして、食事の挨拶も、毎日、交代でお友達と一緒に協力してやっています。楽しい雰囲気の中でマナーや食の大切さもしらせていきたいと思います。
また、お部屋から、3才児のぱんだ組さんの様子を覗いてみたり、「次は、ぱんだぐみさんなるんだよ！」と、進級することに、楽しみしている子ども達です。出来たことをたくさん誉めていき、自信につなげていきたいとも思います。

（3才児）

☆友達と一緒に遊ぶ中で自分の思いや考えを伝えようとする
☆行事を楽しみにし、準備の為の製作や遊びに関心をもつ。

寒暖差のある日が続いていますが日中の日なたは,暖かく春はもうすぐそこまできているようです。
ぱんだ組での生活も2ヶ月をきりました。「もうすぐらいおん組さんだね」という言葉もよく聞かれるようになり、少しづつ自覚も出てくるころかと思います。年長さんに向けて、また、今の子どもの成長などで気になることがありましたら、お話を伺いますので、お便り帳や口頭などでもいつでもご相談下さい。
さぁ～2月と言えば子ども達が楽しみにしている豆まき集会があります。節分に向けて鬼の面を作成しました。これでこわい鬼がきてもやっつけられるかなぁ。心にいる「いじわる鬼、泣き虫鬼…」を追い出したいと思います。節分の日…どのように鬼退治したのかきいてみてくださいね。

（4才児）

☆寒さに負けず、体を思い切り動かして
友だちと一緒に遊ぶ事を楽しむ。

まだまだ寒暖の差がある毎日が続いていますが、寒さにも負けず保育園の中は元気いっぱいの子ども達の声に溢れています。「せんせい、今日、外にいく？」と体を動かし遊ぶことが大好き(^▽^)/室内の活動も増えお正月あそびやひらがな・数字にも興味や関心がでてきているので親しませていきたいと思います。室内だからこそ楽しめること、冬のこの季節だから楽しめることを見つけながら、今月も楽しみながら残り2ヶ月を過ごしていきたいと思います。幼稚園へ向けて「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」を心がけて今一度、見直して整えていけたらいいなと思います。1日1日を大切に…。

さんぽ☆大好き！

天気が良い日は、外でたくさんあそんでいま～す。

安慶名城跡公園にて

さくら☆
さいていたよ～

たこあげ

あんしん・あんぜんだより

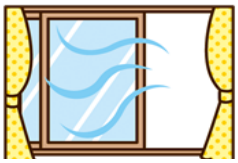
安全だより第4号
希望の星保育園
平成31年2月1日
園長　兼城佐代子

子どもは風の子！寒さに負けず園庭で体を動かし楽しむ子ども達。一般的には1月下旬から2月にかけて最も寒くなるといわれていますが、室内の密閉された空間に大勢で長時間いると、どうしてもウイルスなどに感染しやすくなります。丈夫で健康な体で過ごす為にも晴れた日には戸外ですごしましょう。今月は寒い時期ならではの安全についての情報をお伝えしていきます。

寒い時期のけがや病気に注意！

こんなことに気をつけましょう

ポケットに手をいれたまま歩かないようにしましょう。



1時間に1度、換気をしましょう。

感染症にならないよう、人の多い場所は避けましょう。

手洗い・うがいをこまめにしましょう。

咳エチケットを守りましょう。

乾燥しないよう加湿器をつけましょう

早寝早起きをしましょう。

冬こそ外で運動する楽しさを!!

寒いからといって室内で過ごすのではなく、積極的に外遊びを楽しみましょう。
運動遊びをして体が温まることで、体を動かすのが楽しいと思えるようになることが大切です。
外遊びで冷たい空気に触れることで、自立神経の働きが活発になり、免疫力もアップするといわれていますよ!!

あっ！あつい！やけどに気を付けて！

冬本番を迎え、暖房機器や温かい食べ物・飲み物が欠かせない季節には、やけどをしてしまう危険性も高くなります。
家庭内に潜む「やけどをしてしまう危険」についてしっかりと子ども達に伝えておきましょう。

幼児の皮膚は薄いので大人には熱くなくても
クリーンヒーターやカイロ、電気カーペット等による
低温やけどなど、気づかないうちにやけどになることもあります。
幼児の視線で生活の場を見直し、場所を変えたり、
入らないよう柵をしたり、アイロン等は使用後すぐに片付けるなど今一度見直してみてくださいね。

やけどの応急処置

やけどをした時は、できるだけ早く冷やすことが大切です。冷やす時は流水が最も適しています。やけどをした部分が赤いだけなら、しばらく冷やして様子をみましょう。

水ほうが破れて痛いときは、食品用ラップで傷を覆い、その上から冷やすとよいでしょう。
水ほうができたり、水ほうが破れて傷になった時は、痛みがある程度落ち着くまで冷やして受診しましょう。

災害メモ　地震　初動対応

地震が起きると、つい「地震」と大声をだしてしまいがちです。
揺れていれば地震と分かるので何回も強調して子どもの緊張を高めないようにしましょう。
「地震」は1回。あとは子どもの行動につなげる
「ダンゴムシ！」
「テーブルの下にもぐって」
「棚から(窓から)離れて」
など具体的な指示を出すように努めましょう。

子どもの基本行動は「い・か・あ・し」

あ しもとをみる

揺れがおさまったら動く前に足元を確認

い どうする

危険な場所から移動する

し らせる

ケガや挟まった等困ったことが起きたら大きな声で知らせよう

か らだをまもる

安全な空間で体を守る姿勢をとる